

# 令和4年度難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた地区別研究協議会 開催要項

## 1. 目的

難聴児の早期支援に関わる全国の特別支援学校（聴覚障害）乳幼児教育相談担当者等の専門性の向上を図るとともに、保健・医療・福祉・教育関係者間の連携を促進する。

## 2. 主催

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

## 3. 共催

文部科学省

## 4. 対象

全国の特別支援学校（聴覚障害）の管理職、乳幼児教育相談担当教員

全国の難聴児の早期支援に携わる保健・医療・福祉・教育関係者等

※地区別研究協議会の午後の部「地区別交流会」の対象は、北海道・東北地区、関西地区、中国・四国地区の方に限らせていただきます。

## 5. 開催日時とプログラム

### ●事前のオンデマンド講義等

参加申込者にオンデマンド講義等（別紙参照）の視聴URLとパスワードをご案内します。研究協議会に参加される方は事前に視聴して参加することをお勧めします。

### ●地区別研究協議会

第1回 令和4年8月24日（水）10:10～16:15

第2回 令和4年12月1日（木）10:10～16:15

第3回 令和4年12月16日（金）10:10～16:15

本研究協議会は、3回開催します。午後の地区別交流会は対象地区を限らせていただいておりますが、午前の部の「取組紹介」は、それぞれ異なる自治体の取組紹介を予定していますので、複数回の申込が可能です。

●地区別研究協議会プログラム

午前の部	Zoom ウェビナーによる全国配信
9:45～	Zoom 開場
10:10～10:20	主催者挨拶・連絡
10:20～10:55	厚生労働省・文部科学省 行政説明(録画映像)
11:00～11:15	文部科学省モデル事業報告(録画映像)
	第1回 令和4年8月24日(水)「静岡県の報告」
	第2回 令和4年12月1日(木)「岐阜県の報告」
	第3回 令和4年12月16日(金)「長崎県の報告」
11:25～12:00	地域別支援体制取組紹介(ライブ配信)
	第1回 令和4年8月24日(水)「岩手県の支援体制の構築に関する取組」
	第2回 令和4年12月1日(木)「大阪府の支援体制の構築に関する取組」
	第3回 令和4年12月16日(金)「島根県の支援体制の構築に関する取組」

午後の部	Zoom ミーティングによる地区別交流会
	<b>第1回 令和4年8月24日(水) 対象：北海道・東北地区</b>
13:00～14:30	地区別交流会Ⅰ(北海道、青森県、岩手県、宮城県)
14:45～16:15	地区別交流会Ⅱ(秋田県、山形県、福島県)
	<b>第2回 令和4年12月1日(木) 対象：関西地区</b>
13:00～14:30	地区別交流会Ⅰ(三重県、滋賀県、京都府、大阪府)
14:45～16:15	地区別交流会Ⅱ(兵庫県、奈良県、和歌山県)
	<b>第3回 令和4年12月16日(金) 対象：中国・四国地区</b>
13:00～14:30	地区別交流会Ⅰ(鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県)
14:45～16:15	地区別交流会Ⅱ(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>基本的に道・府・県別に交流会を行う予定ですが、参加者数を考慮し、複数の道・府・県でグループをつくり、合同で行う場合もございます。</u></li> <li>お申し込み後、ご参加いただく交流会のグループ等についてご連絡します。</li> <li>・ 地区別交流会Ⅰに参加される方は、14時30分に終了となります。地区別交流会Ⅱに参加される方は、13時から14時45分は空き時間となります。</li> </ul>

## 6. 参加申込方法

Web フォームにてお申込みください。

申込先 URL : <https://www.nise.go.jp/limesurvey/index.php?sid=21539&lang=ja>

QR コード :



### ○受付開始

7月1日（金）

申し込みの直後に特設ページの URL を通知します。令和2・3年度に実施した全国研修会の講義等が視聴できます。（別紙をご参照ください。）

### ○申込締切

地区別研究協議会へ参加される方の申込締切

第1回 8月24日（水）北海道・東北地区 8月3日（水）

第2回 12月1日（木）関西地区 11月17日（木）

第3回 12月16日（金）中国・四国地区 12月2日（金）

オンデマンドのみの視聴の方の申込締切 12月26日（月）

## 7. その他

- ・参加費は無料です。
- ・地区別研究協議会は、できるだけ1機関1アカウントでお願いいたします。
- ・本報告会の録音・録画・撮影はご遠慮ください。活動記録として当研究所スタッフが録音・撮影をいたしますので、ご了承ください。

(別紙)

## 特設ページの講義等について

特設ページを設け、これまでの講義や新たな講義を視聴できます。

開設期間：令和4年7月1日～令和5年1月6日

### 1. 令和2・3年度難聴児の切れ目ない支援体制構築と更なる支援の推進に向けた全国研修会の講義（講師の所属・役職は、令和2・3年度当時のものとなっております）

#### (1) 令和2年度作成

##### 講義1

(演題) 障害の早期発見・早期支援の重要性

(講師) 筑波技術大学名誉教授・元学長 大沼 直紀

##### 講義2

(演題) 聾学校における乳幼児教育相談の現状と課題

(講師) 筑波大学名誉教授 齋藤 佐和

##### 講義3

(演題) 難聴児への早期介入及び支援の必要性①（生理・病理の観点から）

(講師) 早島クリニック耳鼻咽喉科皮膚科院長 福島 邦博

##### 講義4

(演題) 難聴児への早期介入及び支援の必要性②（言語発達の観点から）

(講師) 筑波大学名誉教授 廣田 栄子

##### 講義5

(演題) 聾学校における乳幼児教育相談の在り方

(講師) 藤女子大学教授 原田 公人

##### 講義6

(演題) 聾学校における乳幼児教育相談の実際

(講師) 秋田県立聴覚支援学校 教諭 佐藤 操

##### 講義7

(演題) 学校経営における乳幼児教育相談の位置付け

(講師) 島根県立松江ろう学校 学校長 福島 朗博

##### 講義8

(演題) 難聴児への支援体制構築の必要性

(講師) 秋田県立リハビリテーション精神医療センター医師 中澤 操

## (2) 令和3年度作成

### 講義9

(演題) 聴覚障害教育におけるセンター的機能の充実に関する乳幼児を対象とした地域  
～研究所基幹研究の研究成果から～

(講師) 国立特別支援教育総合研究所総括研究員 山本 晃

### 講義10

(演題) 社会の変革に当事者団体が果たしてきた役割とろう教育への貢献

(講師) 全日本ろうあ連盟常任理事・事務局長 久松 三二

(演題) 聴覚障害のある当事者の視点による難聴児の早期支援体制への期待

(講師) 全日本ろうあ連盟理事 教育・文化委員会委員長 山根 昭治

(演題) 聴覚障害のある当事者の視点による難聴児の早期支援体制への期待

(講師) NPO 法人つくし 副理事長 渡邊健二

### 講義11

(演題) 保護者の立場からの難聴児早期支援への思い

(講師) 愛知県立千種聾学校保護者

(演題) 難聴の兄弟を育てた経験から

(講師) 滋賀県立聾話学校保護者

## 2. 新規の講義

### 令和4年9月1日開講予定

(演題案) 人工内耳装用児の最近の動向

(講師) 岡山大学病院耳鼻咽喉科医師 片岡 祐子

### 令和4年12月19日開講予定

・行政説明「難聴児の早期支援に関わる政策動向」

①厚生労働省

②文部科学省

※協議会当日に配信したものを公開

#### 【問い合わせ先】

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所  
聴覚障害教育研究班 山本 照井 井口  
〒239-8585 神奈川県横須賀市野比5-1-1  
電話：046-839-6875 F A X：046-839-6909  
E-mail：v-zenkokukensyukai2022@nise.go.jp